

ARC アクション・スタッフのご紹介

ARCの日ごろの活動を支えているのは、「アクション・スタッフ」という、ボランティアの皆さんです。大学生も社会人もいますが、あふれるパワーとパッションを持って、自分の得意技をいかしながら活動業務を行っています。アクション・スタッフは、「自分は〇〇なことがやりたい!」と思いついたら何でもできるようになっています!今日はそんな仲間たちをご紹介します!応援、よろしくお祈りします!もちろん、参加も待っていますよ!

☆ ミーティングは毎月第2、第4水曜日の19時から事務所にて行っています(2010年3月現在)。参加・見学希望の方は、メールでお問い合わせください!



大久保 美希 [みきちちゃん]



小峯事務局長との出会いから始まったARCでの活動も、もうすぐ2年を迎えます。当時よりもスタッフが10~20倍くらいになりましたね!(笑)私は、カナダ留学中にスーダンやルワンダの紛争に興味を持ち始めたことがきっかけとなり、「今アフリカで起きている問題は先進国の人たちが変わらなければ変えられない」との思いから、ド

キュメンタリー映画『Invisible Children』の自主上映会普及活動に取り組んできました。この春大学を卒業し企業で働く予定ですが、これからもできる限りARCスタッフの活動を続けていきたいと思えます!

☆彼女の活動の様子や想いがウェブマガジン『マガジン9条』(<http://www.magazine9.jp/>)のコーナー「ぼくらのリアル★ピース」で紹介されました!ぜひご覧ください!

南雲 勇多 [なぐさん]

こんにちは、南雲勇多といいます。学生時代から「子どもの権利条約」にかかわる活動をしてきていて、このARCの子ども兵への取り組みに興味をもって2008年秋から参加するようになりました。



た。当初から比べるとスタッフも少しずつふえ、今ではさまざまな立場の人がいろいろな関わり方でこのARCを支え、今後の活動の可能性もふくらんでとても楽しみです。今年、新たなスタッフとともに『Invisible Children』の自主上映会の取り組みを柱にしつつ、それ以外のアプローチもこのARCでできたらいいなと思っています。たとえば大人向けの啓発活動だけでなく、アフリカの子どもの兵の問題をもっと若い中高生などとも一緒に考えていける取り組みができたらいいなと考えています。

吉川 有佳里 [ゆかりん]



法政大学2年吉川有佳里です(^^)ARCにひょっこり現れてから半年くらいです。大学で行った「Invisible Children」の上映会をキッカケに何かやってみたい!という思いで参加しています。ポストカード集めが好きなので、バナナリーフカードを見ただけでワクワクします!!いつか工房に行ってみたいです。アフリカのこと

や少年兵の問題に関する知識はゼロですが、学生を中心に何かを知ってもらう“キッカケ”になるような活動ができたらいいなと思

います。無限の可能性を秘めた ARC でこれから頑張っていきたい
と思います。よろしくお願いします。

酒井 龍太



学生時は勉強はソコソコに、アルバイトをしては世界の様々な場所をバックパックで旅行して参りました。その中でも人種、気候、文化が多様で魅力的に感じた

ことがアフリカへの興味のきっかけです。

また、渡航前に「最貧」「治安問題」などマイナスの情報ばかりが大半でしたが実際訪問してみて事前の不安を打ち消すように皆とても明るく非常に楽しめました。そんなアフリカ大陸が未だ世界の最も後進地域と位置づけられる点に対し「原因を知りたい、また何らかのお手伝いができないか」と思い ARC に参加しました。写真は昨年 9 月にバングラデシュの BRAC、グラミン銀行でマイクロファイナンスを学んだ際に撮った一枚です。

西村 夏美 [なっち]



初めまして、西村夏美といいます。現在早稲田大学国際教養学部の 4 年生です。三重県から 4 年前に上京しました。2007 年秋から 1 年間スペインに留学していました。

女性、子ども、難民など特に弱い立場にある人たちの支援全般に興味

あります。

現在 ARC では、パナナリーフカードの営業を主にやっています。もともと雑貨好きでフェアトレードにも興味があるので楽しく活動できています♪普通の大量生産品と違って、ひとつひとつ手作りなのが良いですね。買い物をするだけで、遠い国の人を支援することができるのも素敵です。

フェアトレードのお店どんどん増えているので、みなさんも是非行ってみてください。

今後も頑張って活動しますのでよろしくお願いします (^ ^)

河本 千夏 [ちなっちゃん]

最近アクション・スタッフとして参加しました河本です。高校生の頃からアフリカの子どもたちに興味があり、さまざまな映画やビデオ、文献を読み現在に至るまでの歴史・原因などを自分なりに研究してきました。そのことをふまえて、私は何か出来ることがあるんじゃないかと思い、この活動に参加しようと思いました。

「お金を集めて送る」という従来の日本の援助方法だけでなく、アフリカの方々が自立し自発的に活動することをサポート・促進していけるような活動をしたいと思っています。

知識・経験ともに少ししかありませんが、たくさんの方の事を吸収し皆さんと成長していけたらと思います。

加藤 宏基



はじめまして！今回 ARC の新規アクション・スタッフになりました加藤宏基と申します。現在、大学 2 年生でまだまだ知識不足なのですが ARC で活動していくなかで、子ども兵士やルワンダについていろいろ勉強していきたいと思っています。そして、ARC の活動を通じて、学んだこと・感じたことをどんどん周りの人たちに伝えていきたいです！子ども兵士、と聞くと関わりづら問題に感じてしましますが、少しでも気軽に子ども兵士について知ってもらえるよう

なききっかけを作っていきたいです！

藤井 美里



昨年 12 月からボランティアとして参加しています。ARC については、学生時代 TA をしていた先生の専門がアフリカだったため、勉強がてら聞きに行った小峯事務局長の講演を機に知りました。大学を離れた今もその先生の手伝いをすることがあり、ずっと何かできればと考えていました。ARC 以外では、DAYS

JAPAN でボランティアをしており、昨年の秋は早稲田大学と共催したフォトジャーナリズム・フェスティバルのサイトを開設・運営していました。私自身の知識やスキルは微々たるものですが、諸データの収集や公開も含め、より充実したホームページになるよう学びながら役立てればと思っています。

高橋 香那 [かなさん]



ARC をご支援いただきありがとうございます。ディズニー大好き、高橋香那と申します。ARC には昨年の 10 月から参加させていただいています。いろいろな人と勉強しながら、少しでも多くの幸せのために実際に動ければと思っています。よろしくお願いします。

アフリカ平和再建委員会

(Africa Reconciliation Committee: ARC-JAPAN)

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-6-1 四谷サンハイツ511

Tel/Fax: 03-3351-0892 E-mail: headoffice@arc-japan.org

ホームページ <http://www.arc-japan.org>